

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008広第4号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成20年7月31日 20時30分ごろ	
発生場所	岡山県笠岡市六島東方沖 六島灯台から真方位098° 0.8海里付近 （概位 北緯34° 17.9′ 東経133° 33.0′）	
事故等調査の経過	平成20年10月1日、本事故の調査を広島地方海難審判理事所から引き継ぎ、本インシデントの調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{にっしん} 日伸丸、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	137028 横手海運有限会社	
乗組員等に関する情報	機関長、五級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	逆転減速機用油ポンプ駆動軸の折損、同ポンプ駆動小歯車及び大歯車の歯面損傷	
事故等の経過	本船は、機関長ほか3人が乗り組み、珪砂約1,500トンを積載して静岡県西伊豆町宇久須港を山口県岩国港に向けて出港し、六島東方沖を航行中、平成20年7月31日20時30分ごろ、逆転減速機が異音を発したので、主機を停止して錨泊した。その後、本船は、タグボートにえい航されて香川県詫間町詫間港に入港した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 逆転減速機用油ポンプが、油中の異物の噛み込みにより同ポンプ駆動軸のキーが緩み、同軸が折損した可能性があると考えられる。 噛み込んだ異物の種類については不明であったものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が六島東方沖を航行中、逆転減速機用油ポンプに異物を噛み込んだため、同ポンプ駆動軸が折損したことにより発生した可能性があると考えられる。	